

平成 17 年 度

鉄道局関係補正予算配分概要

目 次

I . 平成17年度鉄道局関係補正予算配分方針	1
II . 平成17年度補正予算配分総括表	2
III . 事業別概要	3
IV . 配分箇所具体事例	4

平成 18 年 2 月

I. 平成17年度鉄道局関係補正予算配分方針

平成17年度鉄道局関係補正予算の配分に当たっては、緊急震災及び公共交通の安全の確保に係る対策のうち、緊急に実施すべき対策について配分を行うこととする。

主要分野への配分状況

(単位：百万円)

主 要 分 野	鉄 道 局 の 主 要 施 策	事 業 費
1. 災害対策	鉄道輸送の安全対策 (青函トンネルの信号保安設備の緊急改修)	600

(注) 事業費ベースである。

Ⅱ. 平成17年度補正予算配分総括表

[総事業費]

(単位:百万円)

区 分	災 害 対 策		
	本省配分	一括配分	計
鉄道防災事業費	600	0	600
合 計	600	0	600

(注)総事業費ベースである。

Ⅲ. 事業別概要

鉄道における災害を未然に防止し、利用者への安全かつ安定した鉄道輸送サービスを確保するための施設の改修等を進める。

青函トンネルの内の安全輸送を確保するため、信号保安設備の緊急改修に対し所要額を配分。

(参考) 事業の概要

- ・ 青函トンネルの信号保安設備（ATC^{*1}、CTC^{*2}等）の緊急改修工事



【函館指令センター】



【ATC装置ユニット】



【CTC装置ユニット】

※1：ATCは自動列車制御装置(Automatic Train Control)の略であり、青函トンネル内における先行列車位置や線区条件に応じて、列車のブレーキを自動的にかけたり、緩めたりすることにより列車の速度制御を行う装置。

※2：CTCは列車集中制御装置(Centralized Traffic Control)の略であり、函館指令センターにおいて列車の在線位置を集中的に表示することにより、列車の運行管理に用いる装置。

IV. 配分箇所の具体事例

1. 災害対策

都道府県名	箇所名	配分額	事業概要
北海道・青森	青函トンネル	600	<p>青函トンネルの安全輸送確保のための信号保安設備の緊急改修事業。</p> <p>・事業の緊急性、効果等</p> <p>青函トンネルは、昨年7～8月にかけて信号保安設備について、連続して3件の故障が発生した。うち1件は同システム全体がダウンするものであったことから、地震発生時等により列車の緊急停止が確実に行われず、列車の安全を確保することが不可能となる可能性があることから、緊急的に信号保安設備の改修を図る必要があり、鉄道の安全輸送の確保に効果がある。</p>
計		600	